

# 歯車シンポジウム 『EVにつながる歯車および周辺技術』

主催：中部歯車懇話会 / 共催：(公社)精密工学会東海支部

/ 協賛：(一社)日本歯車工業会, 愛知工研協会

近年、BEV や PHEV など電動車の進展により、自動車のパワートレインが大きく変わってきています。この変革の中で、E-Axle の現状や課題、そしてそれに必要となる歯車技術について、第一線で活躍する講師をお招きし、シンポジウムを開催いたします。さらに、これまで多くの歯車技術を先駆けてこられた久保愛三先生を特別講師としてお迎えします。久保先生の豊富な知識と経験を共有いただきながら、今後の歯車技術の発展について皆様とディスカッションできることを楽しみにしております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

中部歯車懇話会会長 牧 泰希

## 記

1. 日 時：令和 7年 1月 15日(水) 9時50分～16時20分

2. 会 場：名古屋市工業研究所 管理棟 3F 第一会議室（名古屋市熱田区六番三丁目 4-41）  
【地下鉄名港線「六番町」駅下車 3番出口より南へ約100m】

<https://www.nmiri.city.nagoya.jp/aboutus/access/>

3. 次 第：(9:50 開会)

10:00～11:10 「ニデックの E-Axle の取組みのご紹介」

ニデックマシンツール株式会社

柳瀬 吉言 氏

E-Axle の市場拡大が進められる中、ニデックの E-Axle の取組みをご紹介します、

11:20～12:30 『歯面性状とスカuffingの関係』(研削と小軸角ホーニング)

鳥取大学 工学研究科機械宇宙工学専攻機械工学講座

本宮 潤一 氏

電動化に伴い高回転ギヤにおけるスカuffingが懸念されている。本講演では、歯面性状と耐スカuffing強さの関係について2種の仕上げ工法(研削と小軸角ホーニング)を比較・検討した結果を示す

(昼休憩) ※ 昼食は用意しています

13:30～14:30 『e-アクスル向け高精度歯車に要求されるノイズ要因の特定』

日本クリンゲルンベルグ株式会社

若林 圭 氏

歯車単体でEOL試験を実行するソリューション、円筒歯車かみ合い試験機 R 300 のノイズファインダーおよび超精密測定センターPシリーズを用いた偏差解析ソフト GDA のご紹介。徹底されたノイズ要因の特定と対策が可能に。

14:40～16:10 『EV 駆動系の歯車と信頼性』

公益財団法人応用科学研究所理事長 京都大学名誉教授

久保 愛三 氏

EV 駆動系の減速装置の特徴を概説し、ICE 駆動の場合に比して、EV 駆動系のピニオンの歯数が少なくなる問題を取り上げる。歯元歯面の応力体積が小さくなるためピニオンの歯元歯面は損傷を起こしやすく、相手歯車歯先エッジが損傷の引き金になる状況と対策について述べる。

4. 定員：80名(先着順)

5. 参加費: ◆中部歯車懇話会会員限定ですが、1社1名につき、無料参加できます。また、2人目からは下記の共催、協賛会員企業と同じ扱いになります。
- ◆共催、協賛団体会員は、15,000円/名(資料代を含む)
  - ◆2人目からは、8,000円/名  
(例 3名参加では 15,000+8,000+8,000=31,000円)
  - ◆非会員企業(個人も含む) 20,000円/名 (資料代を含む)
  - ◆学生(受付で学生証提示) 5,000円/名 (資料代を含む)
- ※参加される方には、昼食(弁当)をご用意していますが、不必要な方は申し出ください。
6. 資料: 資料のみの販売もします。 会員企業 3,000円/冊 非会員企業 5,000円/冊  
学生 2,000円/冊
7. 申込み方法: 令和7年1月8日(水)までに「歯車シンポジウム申込み」と題記し、企業(又は学校)名、所在地、参加者名、所属、電話番号、メールアドレス、所属学・協会名を記入し、下記メールアドレスまたはFAXにて、お申し込みください。(申込み書の様式はありませんが、下記例を参考ください。)併せて、参加費を銀行振込みして下さい。
8. 申込み先 Eメール:[kougyou@nipc.or.jp](mailto:kougyou@nipc.or.jp) FAX:052-661-0158
9. 振込先: 三菱UFJ銀行 六番町支店 口座番号・普通 1055212 中部歯車懇話会
10. 問合わせ先: 名古屋市工業研究所内 中部歯車懇話会(名古屋市熱田区六番三丁目4-41) 児島 TEL:052(654)9891, E-mail: [kojima.sumito@nmiri.city.nagoya.jp](mailto:kojima.sumito@nmiri.city.nagoya.jp)
- 11 その他: やむを得ない状況以外はリアル(対面)開催のみで行います。定員超過などの場合、同施設内での会場変更があることがあります。

**申し込み例:**

「歯車シンポジウム申込み」

企業名:名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番 3-4-41

参加者名:児島澄人 支援総括室 052-654-9891 [sumito.kojima@outlook.jp](mailto:sumito.kojima@outlook.jp) 日本歯車工業会  
山田太郎 機械技術課 同上 [tyamada@nmiri.city.nagoya.jp](mailto:tyamada@nmiri.city.nagoya.jp) 同上

備考: 弁当は不要です。

振り込みは月末になります。

途中参加します。 など追記ください。